ＣＣＳサポート株式会社 御中

令和　　年　月　日

保有個人データ開示／変更／利用停止請求書

貴社が保有している私の個人データについて、次のとおり請求します。

住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ふりがな
氏名　　印

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■請求内容（番号に〇をつける）

(1)保有個人データの利用目的（個人情報保護法第 24 条第 2 項）

◇　ただし、個人情報保護法第 18 条第 4 項に該当する以下の場合は開示されないことを承諾します。

①　利用目的を通知することにより私または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合。

②　利用目的を通知することにより貴社の権利または正当な利益を害するおそれがある場合。

③　国の機関または地方公共団体が法令の定める事務を遂行するに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を通知する事により当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合。

(2)保有個人データの内容（個人情報保護法第 25 条第 1 項）

◇開示を希望する保有個人データは次のとおりです。（番号に〇をつける）

(a）氏名	(b)住所	(c)性別	(d)PIN
(e)メールアドレス	(f)電話番号	(g)生年月日	(h)所属団体
(i)その他（　　）			

◇ただし、個人情報保護法第 25 条第 1 項但し書きに該当する以下の場合は開示されない事を承諾します。

①　保有個人データを開示することにより私または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合。

②　保有個人データを開示することにより貴社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合。

③　法令に違反することとなる場合。

(3)保有個人データが事実でないための訂正、追加または削除

（個人情報保護法第 26 条第 1 項）

◇訂正、追加または削除を希望する保有個人データ次のとおりです。

（番号に〇をつける）

(a）氏名	(b)住所	(c)性別	(d)PIN
(e)メールアドレス	(f)電話番号	(g)生年月日	(h)所属団体
(i)その他（　　）			

◇希望する手続は次のとおりです。（番号に〇をつける）

① 訂正、追加（具体的内容を記載）

② 削除

(4)保有個人データが利用目的を超えて取り扱われているか、偽りその他の不正の手段によって取得されているための利用停止（個人情報保護法第 27 条第 1 項）

◇ただし、個人情報保護法第 27 条第 1 項但し書きに従い、当該保有個人データの利用停止等に多額の費用を要する場合その他の利用停止等を行うことが困難な場合であって、本人の権利利益を保護するため必要なこれに代わるべき措置が取られる場合は、利用停止が行われないことを承諾します。

(5)保有個人データが個人情報保護法第 23 条に違反して第三者提供されているための当該第三者提供の停止（個人情報保護法第 27 条第 2 項）

◇ただし、個人情報保護法第 27 条第 2 項但し書きに従い、当該保有個人データの第三者提供停止に多額の費用を要する場合その他の第三者提供停止を行うことが困難な場合であって、本人の権利利益を保護するため必要なこれに代わるべき措置が取られる場合は、第三者提供停止が行われないことを承諾します。

■個人データの特定に必要な事項の提示

◇個人情報保護法第 29 条第 2 項に従い、私の個人データの特定に必要な事項を次のとおり提示します。

(a) メールアドレス（　　）

(b) 貴社の担当部署（　　）

(c) 貴社の担当者 （　　）

(d) 利用した商品またはサービス（　　）

■法定代理人による申し出の場合の、当該代理人の情報

氏名	印
住所	〒
電話番号	(自宅)（携帯）（勤務先）
申出者との関係（○印）	未成年者の法定代理人　成年 被後見者の法定代理人（成年御見人）
本人の状況（○印）	未成年者　　成　年被御見人

※法定代理人による申し出の場合は、以下(イ)（ロ)の双方を同封してください。

イ)　法定代理権があることを確認するための書類（戸籍謄本。親権者の場合は扶養家族が記入された健康保険証のコピーでも可）

ロ)法定代理人本人であることを確認するための書類（運転免許証のコピー、パスポートのコピー、写真付き住民基本台帳カードのコピーのいずれか 1 点）

以上